

一般質問通告事項一覧表

平成25年第1回定例会 (1/4)

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	飯田洋司	防災無線LANの利活用について	災害時に住民とのコミュニケーションや情報提供、安否確認等の連絡網として、本年より防災無線LANの運用が始まりますが、今後、災害時以外での利活用（観光・商工・村内案内）などお伺いします。	総務部長
		湖岸堤防の利活用について	平成23年5月に国土交通省に対して行った、清明川、大須賀津川、大塚川の河口に橋を架ける要望は、その後どうなっているか。 また、国土交通省の可否を待たずに、村管理地部分に、歩行者、自転車が通行できるような簡易な歩道橋を架けることができないか、お伺いします。	経済建設部長
		ICT教諭の待遇について	本村の小中学校で始まった、ICT授業も開始から3年を迎えるかと思えます。ICT授業を経験した当村教諭には、実績に応じ、ICT教諭としての証である品物を、例えば、ピンバッジやタイピンなどを贈呈できないかお伺いします。	教育次長
2	坂本一夫	環境・リサイクルについて	平成25年4月1日より実施される江戸崎地方衛生土木組合の新たな分別方法に伴い、ペットボトルの回収について、現在の拠点回収からステーション回収並びにステーション回収と拠点回収の併用について、再検討をしていただけないか。	村長 経済建設部長
3	山崎幸子	「介護支援ボランティアポイント制度」について	介護保険制度の開始以降、保険料と税金から支払われる介護給付費が年々伸び続けています。これに伴い、個人の保険料も上昇の一途です。そこで、介護給付費の抑制、予防重視の施策として「介護支援ボランティアポイント制度」が	村長 保健福祉部長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
			<p>全国で広まっています。高齢者がボランティアを通し、社会参加に生きがいを感じ、健康を維持し、ボランティアをすることにより、得たポイントをお金に還元することで、自らの介護保険料に充てることができる。そして、何より自らが要介護状態になるのを防ぎ、結果、介護給付費の抑制にもつながる。そのような「介護支援ボランティアポイント制度」を、ぜひとも本村でも取り入れたらどうか、見解をお聞きします。</p>	
		<p>「おたすけ隊」について</p>	<p>掃除や買い物など、高齢者世帯のちょっとした困りごとを、100円または500円のワンコインで解決する「おたすけ隊」が、今年2月に水戸市で発足しました。隊員は、シルバー人材センターに登録する60歳以上の“元気なお年寄り”です。最近、買い物や家事等で困っている人の話をよく聞きますので、本村でも、この「おたすけ隊」を考えてみてはいかがでしょうか。</p>	<p>村長 保健福祉部長</p>
4	山本一恵	<p>リース方式によるLED照明の導入について</p>	<p>省エネ対策及び電気料金値上げによる財政負担の軽減を図ることにもつながる、LED照明への切り替えが推進されていますが、経費がかかることから、進んでいないのが現状です。そこで、この問題の打開の一つの手法として、リース方式の導入が進められている動きがあります。本村としては、今後どのように取り組んでいくのかお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設、防犯灯のLED照明の設置状況</li> <li>・LED照明への切り替えの計画、リース方式の導入について</li> </ul>	<p>村長 総務部長 教育次長</p>

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	下村 宏	美浦村職員の給与水準について	政府は、復興財源捻出のために、国家公務員に準じて、地方公務員の給与を削減するよう要請をしています。 そこで、美浦村のラスパイレス指数の数値と近隣市町村や県との比較は、どのようになっているのか伺います。	村長 総務部長
		緊急通報システムの適用基準について	現在の適用基準と世帯数及び単身世帯の障がい者適用について。	村長 保健福祉部長
6	岡沢 清	地域公共交通の整備について	・デマンドタクシーの運用改善について ・その他の施策について	村長 総務部長 保健福祉部長
		生活保護費削減に関連する他の諸制度について	就学援助制度の認定基準、国民健康保険税・介護保険料の減免基準をどのように扱うのか。	村長 保健福祉部長 教育次長
7	林 昌子	公民館の文化施設の役割の拡大について	生涯学習及び文化活動施設の充実と活用促進を図る上で、「中央公民館」は、大きな役割を果たしている。 しかしながら、更なる文化芸術振興を図る上で、現在の「美浦村公民館等管理運営規程」により制約がある。 より多岐にわたる活動展開できる施設へと望む上で、利用規則の緩和が必要と考えるが、村長の見解をお伺いします。	村長 教育次長
		AEDの住民講習について	現在、本村において、心肺停止患者の心臓に電気ショックを与えて救命するAED（自動体外式除細動器）を公共施設に設置及び貸出しを行い、救急救命の対策に力を入れている。もしも	村長 総務部長 教育次長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
			<p>のときに備え、今後AEDを含む、救急救命講習の推進を図るべきと考える。</p> <p>一人でも多くの方の命を守るという観点から、防災・減災の自助にあたる部分にも関連する。村長の今後の方針をお尋ねします。</p> <p>①利用状況（貸出し含む）について ②村の講座で、多くの方に受講できる機会の提供はできないか ③中学生への講習会の実施について ④その他</p>	